

事業所名		放課後等デイサービス みらい駅				支援プログラム		作成日		7 年		3 月		3 日	
法人（事業所）理念		未来を担う子どもたちが、自分らしく安心して成長できる環境を提供し、社会での自立を支援します。													
支援方針		5領域（健康・生活、運動・感覚、認知・行動、言語・コミュニケーション、人間関係・社会性）をバランスよく支援し、個々の特性に合わせた発達を促します。													
営業時間		11 時		0 分から		19 時		0 分まで		送迎実施の有無		あり			
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	生活リズムの安定を図るため、毎日のスケジュールを視覚的に示し、安心して活動に取り組めるよう支援する。食事や排泄の自立を促すための声かけや手順の確認を行い、衛生管理の習慣化をサポートする。													
	運動・感覚	室内外での運動遊びを取り入れ、楽しみながら身体の動かし方を学ぶ。バランスボールやマット運動を活用し、体幹や筋力の向上を支援する。感覚過敏のある子どもには、静かなスペースの確保や個別対応を行い、安心できる環境を提供する。													
	認知・行動	ゲーム感覚で楽しみながら学べる機会を提供し、自信を持って行動できるよう支援する。脳バランサーキッズを活用し、記憶力や注意力の向上をサポートする。ライフスキルズのプログラムを取り入れ、問題解決力や意思決定力を育む活動を行う。													
	言語 コミュニケーション	絵カードを使った言葉のやり取りを行い、語彙の増加や表現力の向上を支援する。ジェスチャーや簡単な言葉を使って気持ちを伝える練習を行い、意思疎通がスムーズにできるようサポートする。													
	人間関係 社会性	グループでの遊びや課題活動を通じて、順番を待つ、相手の気持ちを考えるなどの社会性を育む。協力が必要なゲームや共同作業を取り入れ、自然な形でコミュニケーションの機会を増やす。													
家族支援		・保護者向け相談会の実施（月1回・希望者） ・家庭での対応方法についての情報提供（食事、学習、行動支援）						移行支援		・学校・福祉施設との連携によるスムーズな進学・就労支援 ・コミュニケーション能力向上のための社会適応訓練（買い物・公共交通機関利用）					
地域支援・地域連携		・地域イベントへの参加・交流（お祭り、ボランティア活動） ・放課後児童クラブとの連携による居場所づくり						職員の質の向上		・定期的な研修の実施（障害理解、支援技術向上） ・ケース検討会を通じた支援の質の向上					
主な行事等		季節イベント（夏祭り、クリスマス会）・外出レクリエーション（公園遊び、工場見学）・体験学習（調理実習、工作教室）													